

第29回いばらき医療福祉研究集会

フダンの備えが今、生きる

普段・不断

～災害時での多職種連携～

第10回いばらき歯科医療フォーラム

より良く食べるはより良く生きる

プログラム・抄録集 ダウンロード配付!!

10月上旬より配付開始予定



開催日時: 2016年10月30日(日)

AM9:30 ~ PM4:00

会場: つくば国際大学(土浦市)

本年も上記のとおり開催いたします、「いばらき医療福祉研究集会」「いばらき歯科医療フォーラム」の「プログラム・抄録集」が10月上旬に完成します(企画詳細は裏面)。

「プログラム・抄録集」が完成次第、茨城県保険医協会ホームページ(下記URL、右下QRコード)からダウンロードが可能になりますので、ご利用ください。

なお、「プログラム・抄録集」の発送を希望される方には無料にて送付させていただきますので、下記にご記入の上、FAXもしくはメールにてご送信ください。

URL : http://www.ibaho.jp/ihukuken/ihukuken_20161030.html

プログラム
発送申込書

切り取らずにFAX

029-822-1341へ

E-mail: info@ibaho.jp

でも承ります

発送先住所
※施設の場合
は部署までご
記載ください

〒()

氏名

必要部数

部



一般社団法人
茨城県保険医協会

いばらき医療福祉研究集会・歯科医療フォーラム 企画概要

分科会(4会場)

医療・保健・福祉に携わる方による「多職種連携」「看護・介護技術」等々の現場事例・工夫など、様々な職種・施設等の方の経験に基づいた貴重な発表をお聞きいただけます。

また、今回は初の試みとして、共催団体からお招きした講師による招待講演も企画しています。皆様、ぜひお越しください。

ランチョンセミナー 共催：株式会社大塚製薬工場

経口補水療法の知識とスキルを備えよう
～いざという時に困らないために～

済生会横浜市東部病院

周術期支援センター長 栄養部 部長
谷口 英喜 先生

災害時には、非日常的な生活環境が続き、被災者も救護者も体液バランスに変調を来します。また、感染性胃腸炎や呼吸器感染症など、脱水症を呈しやすい疾患が増えますが、このような状況における脱水症に対しては、経口補水療法が有効な治療手段になります。

今回は、経口補水療法の知識とスキルを備えることで、災害時における脱水症対策を整備してもらいたいと考えています。

多職種連携研修会

フダンの備えが今、生きる
～災害時での多職種連携～

東日本大震災を経てこの5年間は、各所で災害に対する整備が行われてきました。そのような中で、常総市の大規模水害が発生し、震災後5年間で培った備えを踏まえ、各職種が災害支援するにあたって、達成できたこと、まだまだ不十分であったことなどを、各職種が登壇し討論を行います。

当日は、茨城県の防災・危機管理課、土浦市の障害福祉課、各種医療関係団体など、それぞれのご担当者に登壇いただきます。

介護・福祉・医療関係 商品展示コーナー

介護・福祉・医療関係の商品の展示を行います。

コモンディーズ研究会

循環器疾患と医科歯科連携

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
院長 鈴木 祥司 先生
東京医科大学茨城医療センター
歯科口腔外科科長・教授 松尾 朗 先生

人口の高齢化に伴い、循環器疾患は年々増加の一途をたどっています。中でも歯科治療に対する不安や恐怖は血圧や心拍数の変動を引き起こすため、医科にとっても循環器疾患を有する患者の全身管理は重要です。

一方、有病率の高い高血圧症、虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症）、不整脈などの疾患は内服薬治療中の事が多く、歯科医師も基本的な疾患概念と治療薬に関する知識を身につける必要があります。

今回の研究会が医科、歯科の明日からの診療の一助となれば幸いです。

リハビリテーション相談会

実践的な介護予防を学ぼう！！

今後ますます増え続けていく高齢者を支えていく医療・介護職にとって大事なことは、病気やケガ・障害によって困っている方々を支援することはもちろんですが、元気な高齢者を支えていくことが非常に重要な関わりになってきます。

介護予防としてどんなことをすればいいと皆さんは思い浮かべるでしょうか？

今回のリハビリ相談会の中のワンポイントレクチャーでは、リハビリの視点からの『介護予防』をテーマに皆さんへ具体的に効果的な介入方法をご提示したいと考えています。



連絡先

いばらき医療福祉研究集会・いばらき歯科医療フォーラム 事務局
TEL : 029-823-7930 FAX : 029-822-1341 E-mail : iifk@doc-net.or.jp
※前日、前々日(10/28、29)のご連絡は 070-4345-2344 まで